

編集規定

2024年11月26日 制定

1. 本学会では、「SEL 研究」(英文名 Journal of Social-Emotional Learning)を年に1回発行する。
2. 本誌は、随時投稿を受け付け採択が決定したものから早期公開を行う。そのうえで、年度ごとに巻としてまとめ発行する。
3. 本誌は原則としてオンラインで発行し、紙媒体では発行しない。このため、抜き刷りの作成も行わない。
4. 本誌は誰でも閲覧可能な形(オープンアクセス)で発行する。
5. 本誌に掲載される論文の種別は、「原著論文」、「実践論文」、「展望論文」とする。このほか「依頼論文」や「特集論文」を掲載することがある。また、「実践報告」、「書籍紹介」、「大会報告」、「研修会報告」、「海外学会報告」等も掲載する。それぞれの内容は別表1に記す。
6. 執筆・投稿規定への違反が確認された場合、編集委員会はその時点で受稿、審査、採択を取りやめる。掲載後に違反が発覚した場合には、採択の決定自体を取りやめ、オンラインジャーナルから当該記事が削除される。なお、違反の有無は理事会で判断する。
7. 投稿された原稿の審査は、執筆者、査読者ともに匿名で行う。
8. 投稿された原稿について、修正を要する審査結果を編集委員会から著者に送信した後、半年間著者から返答がなかった場合は、自動的に不採択とする。
9. 発行に要する費用(掲載費等)は、原則として本学会の負担とする。
10. 採択された論文等の著作権は日本 SEL 学会に帰属する。
11. 本規定の改正は、理事会の承認を得るものとする。

別表I

掲載種別	内容	上限ページ数 ²⁾	査読の有無 ³⁾
原著論文	SELの理論的背景に関わる論文, SEL実践の背景要因に関わる論文, SELの効果指標に関わる論文等	12	○
原著論文 (実践研究) ¹⁾	SELの実践と効果検証についての論文等	12	○
原著論文 (展望)	レビュー論文, メタ分析論文等	25	○
依頼論文	編集委員会からの依頼により執筆される論文	12	-
特集論文	編集委員会が定めたテーマに沿って受け付ける論文	12	○
短報	原著論文と同様の内容であるものの, 速報的なもの, 萌芽的なもの, 試験的なものなど	8	○
実践報告 ¹⁾	SELの実践に関わる報告	8	-
書籍紹介	広くSELに関わる書籍の紹介	1	-
大会報告	SEL学会が開催する大会に関わる報告	-	-
研修会報告	SEL学会が開催する研修会に関わる報告	1	-
海外学会 大会報告	SELに関わる海外学会大会に参加した上での報告	1	-
その他	その他, 編集委員会で認めた内容	-	-

1) 原著論文(実践研究)は, 実践に関わる背景の論考および実践の効果に対する考察を含むことを求めるものであるが, 短報(実践報告)にはそれらを求めない。

2) いずれも刷り上がりのページ数。

3) 査読を行わないものについても, 掲載種別の妥当性, 倫理的配慮, 体裁等の確認は行う。